

第1学年 国語科学習指導案

河内長野市立小山田小学校

指導者 池西 優子

1. 日 時 令和6年 11月28日(木) 第5時限 14:00～14:45

2. 場 所 南校舎1階 1年2組教室

3. 学年・組 第1学年2組(26名)

4. 単元名 せつめいする 文しように よもう／せつめいする 文しように かこう

5. 教材名 「じどう車くらべ」／「じどう車ずかんを つくろう」(光村図書)

6. 単元の目標

(1) 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。 [知識及び技能] (2) ア

(2) 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。

[思考力、判断力、表現力等] C(1) ア

(3) 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。 [思考力、判断力、表現力等] C(1) ウ

(4) 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。 [思考力、判断力、表現力等] B(1) イ

(5) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとしている。 「学びに向かう力、人間性等」

7. 言語活動

・事物の仕組みを説明した文章や図鑑からわかったことをまとめ、「じどう車ずかん」を作り、隣のクラスの友だちに伝える。

8. 教材観

1学期の説明文「つばみ」で、1文ずつ問いと答えを確認し、2学期初めの説明文「うみのかくれんぼ」で、文章全体にかかる大きな問いに対して3つの事例で答えが列挙されている説明文を学習した。

「じどう車くらべ」も「うみのかくれんぼ」同様、列挙型の構成になっている説明文である。「どんな『しごと』をするのか」、そのために「どんな『つくり』になっているのか」という2つの問いに対して、各事例が2つの段落に分けて書かれている明確な構成になっている。「しごと」と「つくり」について簡単な言葉で整理することにより、2つの関係性が明確になり、理解することができる。また、自動車は多種多様であり、多くの児童が興味を持ちやすい題材であると考えられる。そのため、「じどう車くらべ」の学習を踏まえて、

「しごと」と「つくり」に着目して情報を集め、構成を考えることにも抵抗が少ないと思われる。写真や絵、図鑑の説明を手がかりに、はしご車や自分で選んだ自動車について必要な情報を取り出してワークシートにまとめ、説明する文章を書く活動に繋げたい。

9. 児童観

入学してから半年が過ぎ、基本的な授業規律は最初のころに比べずいぶん整ってきた。授業での活動に対して意欲的な児童が多く、発言も積極的である。書くことにおいて、まだひらがなを十分に習得できておらず、書くのが遅くなってしまう児童もいるが、自分の考えを一生懸命書こうとする姿勢が見られる。

1学期に学習した「つばみ」では、興味を持った花のつばみを選び、理由を本文の特徴から引用し、友だちに伝える活動をした。その際、「問い」と「答え」が書かれている本文を何度も読み、「問いの文」「答えの文」を確認した。また、「問い」「答え」「説明」を色分けして本文に線を引き、視覚的にもわかりやすい工夫をしてきた。2学期の「うみのかくれんぼ」では、主語や述語に気を付けて本文の内容を読み取った。そして、教科書に載っていない生き物を図鑑から選び、自分の選んだ生き物について本文に倣ってまとめ、説明する文章を書いた。その活動に繋げるため、本文の内容を読み取る際に、生き物の「名前」「かくれる場所」「体の特徴」「かくれ方」が書かれてある部分を、色分けして線を引き、確認した。同様に、自分たちで選んだそれぞれの生き物の図鑑のページにも、ロイロノートを使って色分けして線を引いた。ロイロノートで線を引かせることで、間違えてもすぐに訂正することができ、児童は躊躇なく線を引くことができていた。

本単元でも、これまでの学習を生かし、色分けをすることによって大事な言葉を見つけ、本文を読み取り、自分が興味を持った自動車について、重要な語や文を選び出せるようにしていきたい。

10. 指導観

本単元では、「事物の仕組みを説明した文章や図鑑からわかったことをまとめ、『じどう車ずかん』を作り、隣のクラスの友だちに伝える。」という言語活動を設定し、単元のゴールとした。

第1次(第1時～第7時)で、「じどう車くらべ」を読み進めながら、「しごと」と「つくり」をキーワードとして、本文を色分けし、重要な情報を取り出していく。そこから、再度文章化して、主語と述語をしっかりと押さえながら、児童に説明の文型を定着させていく。本文では、同じ形式で3種類の自動車が出てくるので、板書やワークシートの形式を一貫し、児童が自分でまとめることができる部分を少しずつ増やしていき、はしご車をまとめていく力につなげる。

そして第2次(第8時～第12時)では、様々な自動車の中から、児童自身が選んだ自動車について説明する文章を書かせる。「じどう車くらべ」で学習した「しごと」と「つくり」という視点からの情報を、自分で整理し、図鑑の1ページを作るという活動を行う。第1次での板書やワークシートの形式を活用し、情報の色分けや挿絵、具体的な作例を参考にしながら、取り出した情報を順序立てて構成を考えさせるようにする。また、児童全員が「しごと」「つくり」という同じ視点で書いているため、違いや共通点もわかりやすくなるので、できた図鑑について友だちと共有し、対話的な学びも意識したい。

今年度、「自分の考えをもち、表現できる子どもの育成をめざして」というテーマで、「考えを形成する

力」を付けるための授業づくりに重点を置いている。本校では、集めた情報を基に、目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、意見をまとめることができる6年生の姿を目指している。その第一歩として、1年生では、文章から必要な情報を取り出し、本文に倣った文型で伝えたいことを簡単な構成でまとめる力を付けていきたい。

11. 単元の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------------------------------|---|--|
| 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。(2)ア | ①「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。C(1)ア ②「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。C(1)ウ ③「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。B(1)イ | 進んで説明における順序を考えながら文章を読み、分かりやすい説明の仕方に興味をもち、読んだ文章を活かしながら、見通しをもって自動車図鑑を作ろうとしている。 |

12. 単元の指導と評価計画(全12時間 本時11/12)

| 次 | 時 | 学習内容 | 学習評価(◎記録に残す評価○指導に生かす評価) | | | |
|---|---|---|-------------------------|-------------|--------|--|
| | | | 知 技 | 思 判 表 | 主 体 | 評価規準・評価方 法等 |
| 1 | 1 | ●自分の知っている自動車を挙げる。 ●どのような自動車が出てきたか確かめる。 構造と内容の把握 ・範読を聞き、出てきた自動車を確認する。 ・難語句を確認する。 ●「じどう車くらべ」の説明の仕方を基に「じどう車ずかん」を作り、友だちに紹介するという学習課題を知り、見通しをもつ。 | ○ | | ○ | <行動観察> |
| | 2 | ●「問い」と「答え」があることを確かめ、文章全体の構成と内容の大体を捉える。 構造と内容の把握 ・「しごと」についての「問い」の文に青線、 「つくり」についての「問い」の文に緑線を引 | ◎ | ①◎ | | 【知・技】 「しごと」と「つくり」の問いに線を引けているか確認 <ワークシート> |

| | | | | | | |
|-------------|---|--|---|----|---|---|
| 1 | | く。 ・「しごと」と「つくり」を比べて読むことを確認する。 ・「答え」の「何が」については、赤線を引く。 | | | | 【思・判・表①】 何の車の説明が出てきたか理解し、内容の大体を捉えているか確認 <行動観察・ノート> |
| 3 4 5 | | ●それぞれの車の「しごと」と「つくり」についてまとめる。 精査・解釈 ・「しごと」と「つくり」の言葉を見つけ、「しごと」についての「答え」の文に青線、「つくり」についての「答え」の文に緑線を引く。 ・「しごと」と「つくり」を「そのために」でつないでいることを確認する。 ・ワークシートに「しごと」と「つくり」をまとめる。 | | ②◎ | | 【思・判・表②】 「しごと」と「つくり」について書かれている部分を見つけられているか確認 <ワークシート> |
| 6 | | ●「はしご車」の「しごと」と「つくり」を読み取り、ワークシートにまとめる。 ・3つの事例の説明の仕方、言葉をヒントに「しごと」に合った「つくり」を見つける。 ●「はしご車」について説明する文章を書き、交流する。構成の検討・考えの形成・共有 | ○ | ③◎ | | 【思・判・表③】 「はしご車」を主語として「しごと」について説明する文が書けているか確認 <ワークシート> |
| 7 | | ●3つの事例を比べ、どんな順序で事例を挙げているのか考える。 考えの形成 ・3つの事例の「つくり」の違いが「しごと」の違いからわかることを理解する。 ・3つの事例の説明の仕方について確かめ、事例が出てくる順番の意味を考える。 | ○ | | ○ | <行動観察> |
| 2 | 8 | ●学習課題を確認し、図鑑の作り方を考える。 題材の設定 ・図鑑を見て、「じどう車ずかん」のイメージをもつ。 ・図鑑にどんなことを書いたらいいか考える。 | ○ | | ○ | <行動観察> |
| | 9 | ●本や図鑑などを使って、紹介したい自動車の「しごと」について調べ、ロイロノートで線を引き、分かったことを書く。 | | ③○ | ◎ | 【主】 紹介したい自動車を選び、「自動車 |

| | | | | | |
|---|----------|---|---|------|--|
| 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ●調べたことを基に、「しごと」をワークシートにまとめる。 ・「じどう車くらべ」の学習を振り返り、それに倣って書く。 情報の収集・内容の検討 | | | 図鑑」に必要な情報をまとめようとしているか確認 〈ロイロノート・ワークシート〉 |
| | 10 | <ul style="list-style-type: none"> ●本や図鑑などを使って、紹介したい自動車の「つくり」について調べ、ロイロノートで線を引き、分かったことを書く。 ●前時にまとめた「しごと」の文を読み直し、それに合った「つくり」を選ぶ。 情報の収集・内容の検討 | ◎ | ③○ | 【知・技】 「しごと」に合った「つくり」を見つけられているか確認 〈ロイロノート・ワークシート〉 |
| | 11 本時 | <ul style="list-style-type: none"> ●前時までの学習を基に、紹介したい自動車について説明する文章を書く。 構成の検討 考えの形成・記述 ・書き終わったら、間違いがないか確認し、絵も描く。 ・ペアで「しごと」とそれに合った「つくり」について書けているか確認する。 推敲 | | ③◎ ◎ | 【思・判・表③】 「しごと」の後に「つくり」の説明を「そのために」でつないで書けているか確認 〈ワークシート〉 【主】 「じどう車くらべ」の書き方に倣って、選んだ自動車の説明を書こうとしているか確認 〈行動観察・ワークシート〉 |
| | 12 | <ul style="list-style-type: none"> ●隣のクラスの友だちと「じどう車ずかん」を紹介し合い、感想を伝え合う。 共有 | ◎ | | 【知・技】 友だちの説明について、「しごと」と「つくり」の関係を理解できるか確認 〈行動観察・ノート〉 |

13. 本時の展開(11時間目)

(1) 本時の目標

・調べたことを基に、簡単な構成を考え、「しごと」と「つくり1」「つくり2」の順で「じどう車ずかん」の紹介文を書くことができる。

(2) 本時の評価規準

・事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。

【思考・判断・表現③】

・分かりやすい説明の仕方に興味をもち、読んだ文章を活かしながら、見通しをもって自動車図鑑を作ろうとしている。
【主体的に学習に取り組む態度】

(3) 本時の判断基準

| おおむね満足できる状況(B) | 努力を要する状況(C)への支援 |
|--|---|
| ・紹介したい自動車を説明する文章を、「しごと」に続ける形で「つくり」について、調べたことを基に書くことができる。 【思・判・表】 | ・前時までに取り組んできた自動車に引いている色分けした線を見直した後、「しごと」と「つくり」を確認させる。 【思・判・表】 ・本文と同じ文型で文章を書くことを押さえる。 【思・判・表】 |
| ・紹介したい自動車の「しごと」に合った「つくり」について選び出し、文章にまとめようとしている。 【主】 | ・前時のワークシートの「つくり」の部分を確認しながら、文章を書いていくように促す。 【主】 |

(4) 本時の学習過程

| 時 | 学習内容・学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準(評価方法) |
|-----------|---|--|------------|
| 導入 6分 | ① 音読をする ② 前時までの学習をふり返る。 | ・問いと答えを意識しながら読ませる。 ・4つの自動車の「しごと」「つくり」をまとめたものと説明する文章を提示し、確認する。 | |
| 展開 12分 | <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ④ えらんだじどう車の「つくり」をせつめいする文をかこう。 </div> ③ 文型を確かめる。 | ・「しごと」の文型「～は、～するしごとをしています。」「つくり」の文型「～につくってあります。」「～になっています。」「～がついています。」「～があります。」を示して選んだ自動車の「しごと」と「つくり」を「そのために」でつなげられるよう | |

| | | | |
|------|------|-----|-----------|
| つくり2 | つくり1 | しごと | バスやじょうよう車 |
| | | | |
| つくり2 | つくり1 | しごと | トラック |
| | | | |
| つくり2 | つくり1 | しごと | クレーン車 |
| | | | |

じどう車くらぶワークシート①

(くみ なまえ)

(

| | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|-----|---|
| つくり | | | | | | しごと | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | | | | | |



はい、どんなしごともをしていますか。

そのために、どんなつくりになっていますか。

どい

じどう車くらぶワークシート

(くみ なまえ)

(

